

石座神社に伝わる伝統文化、剣鉾の継承

取り組み内容

当保存会は、石座神社の剣鉾の保存と大祭における剣鉾差しの復活を目的に平成30年に設立されました。東山の鉾差しの伝統を持つ神社の方々の協力を得て剣鉾の修理や維持管理や組み立て方等の技術の普及と鉾差しの技術向上のため練習会の実施をしています。



練習風景(明德小学校にて)



石座神社剣鉾保存会 三期目



成果 1

当会が設立され、併せて左京区まちづくり活動支援交付金をいただき3年が経ちました。

1年目の平成30年に大祭で約60年ぶりに『鉾差しによる巡幸』を3本の鉾でしたが復活させることができました。

2年目には5本すべての鉾による巡幸を実現し、大祭関係者は元より地域の参観者に大変喜んで頂きました。